

市内一斉地震・津波避難訓練を実施します

①市内放送のサイレンによる住民周知

11月8日(日)の午前9:00に南海トラフ地震が発生したと想定し、大津波警報のサイレンを鳴らします。
(※エリアメール、緊急速報メールの配信は行いません)



■放送内容(訓練放送)

チャイム

こちらは防災御坊市です。ただ今から訓練放送を行います。

サイレン：3秒吹鳴2秒休止 × 3回

大津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。これは、訓練放送です。

※ 3回繰り返し

こちらは防災御坊市です。これで訓練放送を終わります。

②避難訓練の流れ

(1)まずは身を守る！シェイクアウト訓練(図1)

午前9時のサイレンを合図に、今いる場所で「3つの安全確保行動(図1)」をとります。

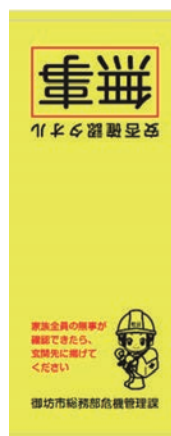
図1



(2)無事を知らせる！～安否確認タオル掲出訓練～

揺れが収まった(想定)後、家族の無事を確認し、玄関先など、道路や外部から見えやすい場所に「安否確認タオル」(図2)を掲出します。

図2



「タオルがある家＝無事」「タオルがない家＝救助が必要かもしれない」と一目で分かるため、救助活動をスピーディーに行うことができます。

(3)いざ避難！～緊急避難場所への避難訓練～

住まいの地域の「緊急避難場所」へ実際に歩いて避難します。

「御坊市津波防災マップ」(図3)で自分や家族の避難場所や避難経路を事前に確認しておきましょう。

図3



藤吉田自主防災会が防災資機材を整備しました！

藤吉田自主防災会では、コミュニティ助成事業を活用して、防災活動に必要な資機材を整備しました。(発電機、LEDライト、工具セット等)

※一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの受託事業収入を財源として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るための助成事業を行っています。

